

《 25万本に
思いを込めて 》

色とりどりの花園を、来春こそ。

チューリップの球根植え付けが始まりました

たまごの森フラワーガーデンでは、本日よりチューリップの球根植え付け作業が始まりました。例年4月中旬～下旬に見頃を迎えるチューリップ。約25万本が、森の中にカラフルな美しい模様を描くように咲き誇る様子をイメージして、植え付けていきます。等間隔に敷き詰めた球根が一つ一つ地中に埋められていく晩秋の風物詩とも言える風景に、春への期待が膨らみます。



チューリップの球根植え付けの様子（2019年10月6日撮影）

◆約3週間かけて植え付けます

チューリップの球根植え付けは、手作業で約3週間かけ、延べ320人で行います。開花時に美しく見えるよう、まず専用の網を使って、約15cmの等間隔のガイド線を地面につけていきます。次に球根を配置し、一つ一つ穴を掘り、丁寧に植え付けていきます。

<チューリップ>

場所:たまごの森フラワーガーデン 植栽面積:約4100㎡ 見頃時期:4月中旬～下旬 本数:約25万本
※植え付けから開花まで、花壇養生のためのネットを設置しています。



等間隔に植えるため、網でガイド線をつけます
(2019年10月6日撮影)

◆来春こそ、お見せできますように

例年春に色とりどりの花を咲かせ、訪れる人の目を楽しませてきたチューリップ。今年の春は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休園となり、直接お客様にお見せすることができませんでした。約25万本のチューリップが演出するメルヘンで美しい風景を、来春こそご覧いただけるよう、思いを込めて準備を進めています。

◆計算された花模様注目

当公園では長年のノウハウを活かしながら、色や咲き方、開花時期が様々なチューリップの品種を組み合わせ花畑をデザインしています。配色の美しさはもちろん、早咲きと遅咲きの球根を同じ場所に植栽し時間の経過とともに色合いを変化させたり、背丈や開花時期が揃う兄弟品種を集めて統一感のある景色をつくり出したりと、訪れるたびに楽しめる花風景となるよう、植栽デザインを工夫しています。



今年の春の様子（2020年4月28日撮影）

Information

再来週頃より、みはらしの丘でネモフィラの「霜除けシート」の設置が始まります。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・星

TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4 <https://hitachikaihin.jp>